

【解答例集】5年後・10年後の自分に、会いに行こう

CCN寺子屋 ワークシート解答例集 | timemachine

⚠ **保護者・先生向け**：このシートは参考例です。生徒自身が考えることが大切です。答えを見せるのではなく、まずお子さん・生徒さん自身に取り組ませてからご活用ください。

1 今の自分を記録しよう

モデル回答例

年齢：12歳

好きなこと：絵を描く・友達と話す・本を読む

得意なこと：人の話を聞く・細かい作業

苦手なこと：人前で話すのが苦手

夢：絵で人を喜ばせる仕事がしたい

ここがポイント

「今の自分」を正直に書こう。将来振り返った時の「スタート地点」になる大切な記録。苦手なことも正直に書くのがポイント。

2 今の世界を記録しよう

モデル回答例

AI：ChatGPTが登場してみんなが使い始めている

社会：気候変動が深刻になっている

仕事：リモートワークが普通になってきた

暮らし：高齢化が進んでいる

ここがポイント

「今の世界」は5～10年後に大きく変わっている可能性がある。今だからこそ記録できる「時代の空気」を書き留めよう。

3 5年後の世界を予想しよう

モデル回答例

AI：AIが家事もこなすようになっている
社会：電気自動車が普通になっている
仕事：単純な事務作業はほぼAI化されている
暮らし：オンライン学習が当たり前になっている

ここがポイント

「こうなると思う」という予想を書こう。正解かどうかより「論理的に考えた根拠」があるかが大切。ニュースや大人の話から考えてみよう。

4 5年後の自分を想像しよう

モデル回答例

年齢：17歳（高校2年生）
取り組んでいること：絵の専門学校を目指して勉強中
変わったこと：デジタルアートに挑戦している
成長したこと：人前でプレゼンできるようになった

ここがポイント

「苦手なこと」（人前で話すのが苦手）が5年後に成長している姿を書けると、リアリティと希望が両方伝わる。

5 10年後の自分を想像しよう

モデル回答例

年齢：22歳
仕事：イラストレーターとして活動中／絵本作家を目指している
生活：自分のスタジオを持つ夢に向けて貯金中

ここがポイント

10年後は「夢を実現しつつある自分」を具体的に描こう。住んでいる場所・仕事の様子・生活など細かく想像すると楽しい。

 モデル回答例

今の自分へ：人前で話すのが苦手でも大丈夫。少しずつ練習すれば必ずできるようになるよ。絵を続けてね。

 ここがポイント

「未来の自分から今の自分へ」という視点で書くと、自然と「今からやるべきこと」が見えてくる。